

【とうきょう すくわくプログラム活動報告書】

園名:すぎなみのぞみ保育園(3歳児クラス)

活動日時:4月29日～

1. 活動テーマ

<テーマ>

野菜に興味を持ち、育ててみる。

<テーマ設定理由>

野菜が苦手な食べられない様子もありつつ、「これは何の野菜?」と興味を持ち始めている。食への興味を広げられるよう設定。

2. 活動スケジュール

- ・なすの苗を植える
- ・水をあげ育てる・生長を観察する。

3. 活動の為に準備した素材や道具、環境の設定

- ・ナスの苗・プランター・じょうろ
- ・図鑑
- ・みんなで図鑑を見て調べられるよう椅子を並べ静かな環境を設定

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・プランターに苗を植える。まだ葉しかないことを確認し、「おおきくなってね」と声をかけながら水をあげる。毎日観察とみずやりを行う中で、花が咲いたり実になってきたりすることに気が付くなど生長を観察する。
- ・どのようなナスの種類や栄養があるか図鑑で調べる。



<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

- ・苗を植えるに行く際、野菜が苦手な子は「やりたくない」と言葉にしていた。「見に行くだけ行ってみよう」と声掛け一緒に苗を植えるに行く。生長したナスの写真や保育者が植えている様子を見て「やってみたい」と自ら言葉にする。積極的に参加し水をあげ、「もっと育ててみたい」と言葉にしていた。
- ・毎日天気の良い日は水をあげ観察を行う。
- ・「昨日より大きくなってる」
- ・「紫のお花が咲いてる」
- ・「お花がなくなったけど、なすの形になってきてる」
- ・「どんななすになるかなあ?」→「色々な形のなすがあるみたいだよ」→「どんなやつがあるの?」→「みんな図鑑を見て調べてみようか」
- ・観察し会話をする中で、どのようなナスがあるのか興味を持ち始め図鑑で調べる。
- ・「これは長いね」「まんまるのナスもある!」
- ・保育者が図鑑の文字を読み、「ナスには目が良くなる栄養があるんだって」と知らせると「すごいねー!」「食べたほうがいいね!」と思ったことを言葉にしていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・野菜が嫌いな子も一緒に育てることで、野菜に興味を持つことができた。
- ・ナスの形になってきたものが、一つ落ちてしまい「落ちちゃって残念」と悲しむ様子が見られた。何で落ちてしまった考える様子もあり、「あんまり触ると落ちちゃうかもしれないからあんまり触らないでおこう」と子ども同士で声を掛け合っていた。自分で育てている意識や植物を大事にしようとする意識が出てきていると感じた。
- ・登園や降園時に自らナスの生長を気にかけて観察し、保育者に「大きくなってたよ」と気づいたことを伝える姿も見られる。育てている野菜への親しみが深まり、食への興味に繋がっているように感じる。